



南条つ子

南条小学校だより

南条つ子は 進んで学ぶ子

R2.8.19

No.27

思いやりのある子

カいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



○ 第2学期スタート

今年の夏休みは例年に比べて4分の1ほどの期間しかない短いものでしたが、充実した毎日を送ることができたでしょうか？ 新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、慎重に生活していたのではないかと思います。少しはストレス解消、リフレッシュができていますと良いです。

8月19日(水)、今日から2学期が始まりました。今朝、元気に登校してくる子どもたちの姿を見て、とてもうれしくなりました。夏休み中、ご家庭でのいろいろなご指導、ありがとうございました。

2学期は他の学期に比べ期間が一番長いですが、今年度はさらに長くなりました。今学期も本校の教育活動に対し、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

○ 始業式の話

いつもよりとても短い11日間という夏休みが終わり、今日から2学期の学校生活が始まります。さて、2学期の学校生活が始まりましたが、今から言う3つのことに気を付けて生活してほしいと思います。

1つ目は、暑さに負けず、授業に集中して取り組むということです。本当なら、もう終わっていないといけな教科書の内容を、必死に追いかけている状態です。授業はどんどん進んでいきますから、ぼんやりしていると分からなくなってしまいます。分からないと嫌いにもなりますので、先生の説明をしっかりと聴きましょう。

2つ目は、引き続き新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと行うということです。残念ながら、新型コロナウイルス感染症は、収まるどころか、まだまだ拡大を続けています。マスクをする、休み時間にはしっかりと手を洗う、必要以上に近づかないなど、不自由で面倒ですが、これからも続けてください。

3つ目は、熱中症に気を付けるということです。まだまだ暑い日が続きます。登下校をする時には、暑い日差しを避けるために、傘をさして歩きましょう。また、活動前に十分に水分を摂りましょう。人との距離が2m以上ある場合や周りにだれもいない場合は、マスクを外してかまいません。また、暑くて我慢できない時もマスクを外してもかまいません。鼻にかかったマスクを下げて、鼻で呼吸をすることでもかなり楽になります。命の危険の高さから言えば、新型コロナウイルス感染症よりも、熱中症の方が怖いです。自分の体、命をしっかりと守ってください。

最後になりますが、みなさんの元気な姿や素敵な笑顔、今学期もたくさん見ることがとても楽しみにしています。夏から秋、冬へと移り変わる長い長い2学期ですが、周りの人たちと協力し、助け合いながら、頑張っていきましょう。

○ 教育評論家 親野 智可等 先生（本名：杉山桂一さん）の言葉

よろしければ参考にさせていただけますと幸いです。

・肯定語で言う

「○○しなきゃダメ」という否定語を「○○するといいいよ」という肯定語に変えると、何となく明るい結果がイメージできるようになります。それによって、受け入れられやすくなります。

応用としては、「○○すると□□だよ」という言い方で、「先にやっておくと後が楽だよ」とか「半分でもやっておくと、夕食後の自由時間が増えるよ」などがあります。これらは、良い結果のイメージをより具体的に伝えていきます。

・抽象的でなく具体的に言う

「部屋を片づけなさい」という言い方より、「出ている服を全部ダンスに入れよう」などの方が効果があります。「片づけなさい」のような抽象的な言い方だと、片づけが苦手な子は何をどうすればよいかわかりません。後者のように具体的に言えば取り組みやすくなります。

・理由をつける

「○○だから□□しよう」というように、理由をつけると説得力が高まります。「寝てる人が起きてしまうから、声の大きさを半分にしよう」や「走ってお年寄りにぶつくと、お年寄りの骨が折れて、歩けなくなってしまうかもしれないよ。だから走るのはやめよう」などです。「静かにしなさい」「走ってはダメ」と大きな声で叱りつけるより、子どもの目の高さで穏やかな声で、このように諭した方が効果があります。

・「ユー（You）メッセージ」でなく「アイ（I）メッセージ」で言う

「何度言ったら（あなたは）守るの？」とか「なぜ（あなたは）こんなに遅いの？ もっと早く帰ってこなきゃダメでしょ」などの言い方は、「あなた」を主語にしているのでユーメッセージと言います。ユーメッセージには、相手を（に）非難、説教、指示、評価する要素が入りやすいという特徴があります。ところが、「私」を主語にしたアイメッセージに変えると、「守ってくれると（私は）うれしい」とか「帰りが遅いと（私は）心配だよ」などとなり、それらの要素が入らなくなります。それによって、言われた方も素直に受け入れられるようになります。

こうした言葉がけは、教師が児童に対して行う場合にも、役に立っています。

○ 徒歩通学児童に対する公用車による送迎

普段夏休みである暑い時期に限り、教育委員会のご厚意で、下校時のみ、低学年の徒歩通学児童を送迎していただけることになりました。ただし、「高温注意情報が発令」されており、「校長が必要と判断した場合」に実施されることとなります。

明日、20日(木)には、南越前町の最高気温が35℃と予想されていることもあり、校長判断で利用させていただきます。なお、基本的には、近距離の徒歩通学児童や習い事に行く児童、児童館に行く児童等には、そのまま歩いていただくこととなりますので、ご了承ください。また、乗車人数に限りがあり、ピストン輸送になることが予想され、自宅到着時刻がいつもと変わる場合もありますので、その点もご了承ください。

<注>

・対象は、学校から自宅に直接帰る1・2年の徒歩通学児童です。習い事や児童館等からの帰りは、普段通り、ご家庭でお願いします。

・8月28日(金)までで、公用車による送迎を利用する場合は、事前に連絡致します。